



小野竹喬作 「内海」
笠岡市立竹喬美術館蔵

**笠岡地区
危険物安全協会会報**

編集・発行
笠岡地区危険物安全協会
(笠岡地区消防組合消防本部予防課内)

印刷所
(株)正文社印刷所

平成30年度危険物安全週間推進標語

**この一球
届け無事故へ
みんなの願い**



年頭のご挨拶

笠岡地区危険物安全協会

会長 **天野 雄二郎**

輝かしい平成三十一年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

本協会員の皆様におかれましては、日頃から危険物施設の保守管理や保安教育などの危険物災害の防止にご尽力いただいておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の災害・事故状況を顧みますと、六月の大阪府北部地震や六月二十八日から七月八日にかけての集中豪雨により西日本豪雨災害が発生し、西日本を中心に多くの地域で河川の氾濫や浸水被害があり、そして、土砂災害など死者数が二百人を超える甚大な災害となり、「平成最悪の水害」となりました。

また、七月には、福井県三方上中郡若狭町の化学工場において、作業員一名の尊い命が奪われ、付近住民二名を含む十一名が重軽傷を負う爆発事故、更には、北海道胆振東部地方を震源とした震度七という地震が発生し、多くの被害を受けました。これらの災害は発生そのものを抑えるということは不可能ですが、「防災」「減災」という備えをすることは可能であり、自らの身を、そして、自らの事業所を守るための準備を常に怠らないことが、非常に重要であることを思い知らされました。

幸いにも、昨年中は本協会においては、事業所の皆様のおかげをもちまして、危険物を起因とする重大な事故は発生しておりません。私達の取り扱っている危険物は日常生活に欠かせないものでありますが、取扱いを一步誤れば火災、爆発等大きな災害を引き起こす危険性を有しております。また、流出によって起こる水質や土壌汚染などにより、地域社会や自然界に深刻な影響を与えることになるため、その安全確保が極めて重要であることを認識しなくてはなりません。今後も「安全」「安心」を維持するためにも笠岡地区危険物安全協会として、保安に関する様々な普及・啓発活動を積極的に推進してまいりたいと考えております。会員事業所の皆様には、より一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が災害のない平穏な年でありますとともに、皆様方の益々のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

「亥年の平穏を祈って」



笠岡地区消防組合

消防長 松尾 勝明



平成三十一年の輝かしい新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様方におかれましては、平素から危険物行政の推進につきまして、格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。また、昨年は笠岡地区危険物安全協会発足四十五周年という節目の年を迎えることが出来ました。今後も更なる飛躍と地域の平穏を心からお祈り申し上げます。

さて、昨年の各種災害発生状況を振り返りますと、六月の大阪府北部を震源とする地震、「平成三十年七月豪雨」や相次いで発生した台風、九月の「平成三十年北海道胆振東部地震」など、甚大な被害を及ぼした自然災害が立て続けに発生し、各地において尊い人命と貴重な財産が失われました。

「平成三十年七月豪雨」では、岡山県内で初の大雨特別警報が発令され、各地で災害が発生しました。本消防組合は岡山県下消防相互応援協定に基づいて、倉敷市真備町に災害応援として、派遣隊延べ三十三名を被災地へ派遣、救助活動にあたりました。

組合管内においては、北川地区で尾坂川の決壊により住民が孤立、茂平地区では土砂崩れによる災害が発生し、懸命の救助活動を実施いたしました。本災害では被害の未然防止を図るべく、発災当初から組合及び消防団が一致協力して、住民への救助活動及び避難誘導等の現場活動を行いました。

また、この豪雨での浸水により、高梁川の河川沿いに位置する施設から危険物等（引火性液体・LPGガス）のドラム缶やガス容器が流出し、一部は瀬

戸内海に達し、笠岡諸島にも漂着しました。

一方、危険物災害に目を転じますと、幸いにも組合管内では、危険物施設等における火災及び事故は発生しておりませんが、全国的には危険物施設数は減少しているにもかかわらず、危険物が起因する事故は平成六年を境に増加に転じ、事故件数にあつては高止まり傾向となっております。

こうした事故等による被害を最小限にとどめるためには防災体制の拡充・強化、広域的で迅速な応援体制の確立が不可欠であります。また、事故の未然防止のためにも危険物取扱者の資質の向上を図っていただき、危険物施設の保安管理を更に充実強化されるようお願い申し上げます。

結びに、我々消防職員は、今後も地域住民の付託に応えるべく、安全で安心のまちづくりのため、全力を傾注してまいりますので、より一層のご協力をお願い申し上げますとともに、笠岡地区危険物安全協会の限りないご発展と会員皆様方のご健勝・ご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

災害対応特殊化学 消防ポンプ自動車を配備

笠岡地区消防組合は、化学消防ポンプ自動車の更新を行い、災害対応特殊化学消防ポンプ自動車を配備し、平成30年12月から運用開始しています。



主要諸元

[車名]	日野 2KG-GX2ABA
[乗車定員]	6名
[全幅]	2,330mm
[全長]	7,310mm
[全高]	3,100mm

特徴

ボディ上部に、毎分2,000L、放水距離60mの放水砲(クロスファイヤー放水砲)を装備し、接近困難な火災(油火災等)には、遠距離からの大量放水を可能としました。

ボディ上部に、風向・風速計を取付けることで、出場途上での風向の把握ができ、火災現場へ風上側から進入することが可能となりました。また、現場の風向を一早く察知することにより、火災の延焼方向の見極めができ、早期の防ぎよ体制の確立が可能となりました。

全国危険物安全協会 理事長表彰

笠岡地区危険物安全協会

会長 天野 雄二郎

平成三十年六月四日(月)

に全国危険物安全大会が東京都内で開催され、本協会会長である「三洋汽船株式会社取締役社長 天野 雄二郎氏」が危険物保安功労者(個人)として全国危険物安全協会理事長表彰を受賞されました。

天野会長は、昭和四十年に三洋汽船株式会社に入社以来五十三年間にわたり船の利用者や従業員の安全を守るべく、危険物施設の保安業務を総合的に管理し、事業所全体の安全管理や社内教育に努めてこられました。

また、笠岡地区危険物安全協会の役員として、十七年間の長きにわたり、本協会の発展に尽力していただいております。会長就任後は、笠岡地区消防組合が主催する初期消火訓練大会への協賛や、災害時に物

資を運搬する車両を笠岡地区消防組合に寄贈するなど、危険物施設の保安に対する取組みのほか、地域防災発展のためにも多大な貢献をされております。

これらの功績が認められこの度の受賞となりました。



岡山県危険物安全協会連合会 会長表彰

平成三十年度岡山県危険物安全大会が、五月十八日(金)に岡山市「ピュアリティまきび」において、盛大に開催されました。

安全大会で執り行われた優良危険物取扱者定例表彰式で本協会からは、次の方々表彰の栄に浴されました。会員の皆様とともに、心から喜び申し上げます。

◎岡山県知事表彰(敬称省略)

・優良危険物取扱者表彰

【萩原工業(株) 里庄工場】

佐々木 康二

◎岡山県危連会長表彰

・優良危険物取扱者表彰

【井原精機(株)】

川上 吉弘

・優良事業所表彰

【協同油脂(株)笠岡工場】

古谷 晃

・優良協会事務職員表彰

【笠危協書記】

石田 卓司



笠岡地区危険物安全協会 優良事業所表彰



平成三十年四月二十五日(水)、笠岡地区危険物安全協会理事会の開催に先立ち、笠岡グランドホテルにおいて、危険物施設の維持管理や保守点検が十分になされ、また、危険物取扱い等、保安管理の優秀な次の三事業所を表彰し、併せて記念品を贈呈いたしました。

◎【内海株式会社】

◎【井阪産業株式会社】

◎【平喜酒造株式会社】



健康は永遠のテーマ
扶桑薬品工業株式会社
岡山工場
浅口市里庄町里見9033番地
電話0865641411



限らない未来の創造へ
シャープタカヤ電子工業株式会社
本社 浅口市鴨方町里見312-1-1
電話0865641313



倉敷紡績株式会社
鴨方工場
浅口市鴨方町六条院西301
電話08654413967



株式会社DNPファインケミカル
笠岡工場
笠岡市みの穂1-5
笠岡中央内陸工業団地内
電話08656216100



株式会社ニッペコ
岡山工場
浅口市寄島町12094-115
電話0865651413000



ローム・ウェーブ株式会社
笠岡工場100番地
電話0869697011

平成三十一年度活動報告



○通常総会開催

平成三十一年度笠岡地区危険物安全協会通常総会が五月二十九日(火)に会員多数のご参加をいただき、視察地向かう車中において開催されました。

総会は、天野会長の挨拶に引き続き、会長を議長に選出後、議案審議に入りました。会議は、天野議長の進行により慎重に審議が行われ、提案された平成三十一年度事業実施計画など全議案が、原案どおり満場一致で承認されました。

今回の視察地は、「関西電力株式会社 赤穂発電所」で、初めに会社の概要説明をしていただき、その後、施設の見学を行いました。赤穂発電所はピーク時対応の発電所で、実際に稼働しているところを見ることはできませんでしたが、敷地内にある巨大な屋外タンク貯蔵所や膨大な量の危険物を取扱う一般取扱所は目を見張るものがありました。関西電力株式会社 赤穂発電所の方々の親切、丁寧な説明で有意義な研修となりました。

昼食は、赤穂市の「海の見える海鮮市場 レストラン銀波荘」で瀬戸内海の新鮮な魚介をふんだんに使った料理に舌つづみを打ちながら、会員相互に親睦を図っていただき、和気あいあいとしたくつろぎのひとときを過ごしました。

帰路は、赤穂浪士ゆかりの赤穂城跡と大石神社を巡り、歴史ロマンにたつぷりと浸かった後、名物の塩味饅頭を手土産に帰笠しました。

会員の皆様の温かいご協力により有意義な総会となりましたことを、事務局一同、厚く御礼申し上げます。



○保安講習会

平成三十年九月二十八日(金)に危険物取扱者を対象とした危険物取扱者保安講習会を実施しました。午前は給油取扱所従事者三十四名、午後からは一般事業所での危険物取扱作業従事者四十五名が受講され、ここ三年の間に改正された消防関係法令や危険物の保安に関する知識を習得されました。危険物取扱者免状の保持者で現に危険物取扱作業に従事されている方は、消防法により三年毎に本講習を受講する義務がありますので、今一度、免状をご確認いただき、適切に受講していただきますよう、よろしくお願いたします。

○給油取扱所緊急時対応訓練

平成三十年十月十一日(木)、二十五日(木)に管内の給油取扱所において大規模災害時における対応訓練を実施しました。

この訓練は、大規模災害時の初動体制の手順や緊急用発電機等の取扱い方法を再確認するとともに、緊急車両への優先的な給油など、緊急時における燃料の安定供給の向上を目的として、今回初めて関係機関と合同で実施しました。

皆様の事業所でも大規模災害時における初動体制や施設の点検方法など確立されていますか。

今後発生が危惧されている南海トラフ地震に備えて、今一度ご確認をお願いします。



昭和シェル石油

スズキアルト笠岡販売(株)
セルフ新智給油所
笠岡市新街075-1-2
電話0865(5)501-2200番

JXTGエネルギー(株)特約店
プロパンガス設備一式

中山燃料株式会社
笠岡市笠岡5058-18
電話0865(5)621-2450番

伊藤忠エネクス販売店

(株)スタンドワン
笠岡市退分4305-2
電話0865(5)600-4300番

(株)マスヒラガス
本社 笠岡市笠岡440-10
電話0865(5)601-2011番

昭和シェル石油
鴨方給油所

(株)オオシマ
浅口市鴨方町六条院中1408-1
国道一宮線沿い
電話0865(5)444-5000番

株式会社井笠バス
カンパニー
笠岡市美の浜5番地
電話0865(5)71-2216番

大会結果		
優勝	ローム・ワコー(株) Aチーム	朝原・山田チーム
準優勝	ローム・ワコー(株) Bチーム	宮宗・村山チーム
第3位	JFEスチール(株)西日本製鉄所 福山地区	根木・本多チーム
第4位	社会福祉法人 笠岡市社会福祉協議会	川之上・塩飽チーム
第5位	(株)DNPファインケミカル	徳永・小見山チーム



祝 優勝

ローム・ワコー株式会社
Aチーム
指揮者：朝原 伸治さん
1 番員：山田 周平さん

優勝コメント

Q: 優勝した今の気持ちは?

朝原：今回リベンジを懸けて出場しました。トップバッターで緊張しましたが、全力で取り組み、優勝という結果を得ることができて大変うれしく思っています。

山田：練習ではたくさんの方々から助力していただきました。お世話になった方の期待に応えられたこと、練習の努力が優勝に繋がったことを大変うれしく思います。

Q: 勝因は?

朝原：各部門の職場の方の理解のもと、限られた時間内で、お互い同じベクトルを持って練習に集中し、取り組んだことが勝因だと思います。

山田：職場の方々の協力が得られたことはもとより、練習を通じてお互いに信頼し合えたことが勝因だと思います。

Q: 防火に対する意識の変化は?

朝原：大会に向けて初期消火訓練を行うことで、改めて初期消火の重要性を認識しました。この経験を活かし、職場の方に初期消火の重要性を伝達していきたいと思っています。

山田：大会前までは消火器の使い方は知っていたものの、実際に使用したことはありませんでした。今後は大会で得られた経験や知識を職場はもちろん家庭でも活かしていきたいです。



笠岡地区消防組合では、事業所における火災予防の徹底、防火思想の高揚及び初期消火技術の錬磨により、職場内の防火体制の確立を図ることを目的として、十月十二日(金)にゲンキかさおか広場(ゲンキドーム)で第四回初期消火訓練大会を開催し、十四事業所から十五チーム、三十名の選手が参加されました。

この競技は二人一組により「火災の発見」「通報」「初期消火」の技術を競うもので規律・安全性・確実性・協調性等について審査が行われます。

大会当日は、各チームとも日頃の訓練成果を遺憾なく発揮され、迅速で的確、かつ安全に競技が行われました。会場からは、選手たちに温かい声援が送られるなど、有意義な初期消火訓練大会となりました。

各事業所におかれまして、更なる防火意識の高揚を図るため、多数のご参加をお待ちしております。

第四回 初期消火訓練大会開催



平成三十年十月二十一日(日)、第六回目となる消防庁舎公開デーを開催しました。オープニングセレモニーとして笠岡市立神島保育所幼年消防クラブ鼓笛隊の皆さんによる、元気あふれる演奏を披露していただき、消防庁舎公開デーが華々しく開会されました。

将来の地域防災の担い手である子ども達に、消防署の仕事や様々な体験をしていただき、防火・防災についてしっかりと学んでいただくことができました。

数多くの皆様にご来場いただきまして誠にありがとうございました。

来て！見て！チャレンジ！
「消防たんけん隊」Vol.6
消防庁舎公開デー

<p>つばめや コスモ石油鴨方給油所 浅口市鴨方町益坂3306-1 電話0866544-3412番</p>	<p>Mobil 坂本石油店 笠岡市大直1249 電話0866566-0741番</p>	<p>ENEOS 山陽道 笠岡インターTS 笠岡市小坪1730-1 電話0866563-7383番</p>	<p>ENEOS 岡山下り 浅口市里庄町新庄78-1の2 電話0866564-4120番</p>	<p>上野油業株式会社 里庄給油所 浅口市里庄町派中837-12 電話0866564-3200番</p>	<p>ENEOS JXTGグループ 株式会社ENEOSロンドリア 中国カンパニー Dr. Drive セルフ関カインター店 電話0866544-1222番</p>
---	--	---	--	--	---

平成31年 春の火災予防運動

『忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認』



この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として実施します。

重点目標

- 1 住宅防火対策の推進
- 2 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
- 3 放火火災防止対策の推進
- 4 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- 5 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- 6 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
- 7 林野火災予防対策の推進

住宅火災のいちを守る 7つのポイント

3つの習慣

- 1 寝たばこは、絶対やめる。
- 2 ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 3 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 1 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
- 2 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、**防炎品**を使用する。
- 3 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器**を設置する。
- 4 お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。

第17回

こども消防写生大会

平成三十年十月七日(日)に、笠岡市立カブトガニ博物館内の恐竜公園において、「こども消防写生大会」を開催しました。台風の影響により延期となっていました。当日は百二十三作品の力作が応募されました。たくさんのご参加ありがとうございました。各賞につきましては、左記のとおりです。

岡山県知事賞



中塩 絢香 さん
金浦小学校 4年

笠岡地区消防組合消防長賞



中野 遥香 さん
大島小学校 6年

岡山県消防協会長賞



眞鍋 瑛太 くん
里庄西小学校 5年



秀平 和優 くん
里庄東小学校 3年



おく野 まい さん
六条院小学校 2年



黒田 梨花 さん
まや保育園 5歳



たなか なごみ さん
かすみ保育園 4歳



萬木 夢乃 さん
富岡幼稚園 6歳



Utsumi

コスモ石油特約店

内海株式会社

本社 笠岡市笠岡5500001
電話0865514138番

出光興産販売店

横山石油店

浅口市轄方町六条院中30067-1
電話08655142351番



浅野石油株式会社

JXTGエネルギー特約店
番町SS 6014733番
北木SS 6012053番



(株)サトー

JXTGエネルギー特約店
笠岡市小平井20001-1
電話0865511001番

キグナス石油(株)特約店

(株)金子石油店

浅口市青島町4-1-1
電話08655143701番



福山熱煉工業株式会社

岡山工場
笠岡市笠岡524-1
電話0865512677番

金属熱処理加工・研削加工



社会福祉法人 岡山千鳥福祉会

特別養護老人ホーム

オペラハウス鴨方

瀬筒 佳愛さん

社会福祉法人 岡山千鳥福祉会は社会福祉事業として保育園及び特別養護老人ホームを運営しており、今回は、浅口市鴨方町地頭上にある「特別養護老人ホーム オペラハウス鴨方」(以下、オペラハウス鴨方)を訪ねました。

オペラハウス鴨方は、地域社会の住民に必要とされる福祉の創造を基本理念として、施設の整備及びスタッフの資質の向上に努め、地域の方々に喜んで施設を利用していただくとともに地域社会に貢献する社会福祉施設を目指しておられます。

また、「主役は利用者の方々」という考えのもと、スタッフ全員が協力して介護に従事され、当たり前前の生活が

当たり前のように送れる喜び、そして、高い使命感を持たれるとともに、豊かな高齢社会実現のために活動を実践されている社会福祉施設です。

今回のさわやかさんは、瀬筒佳愛さんをご紹介します。



Q. 就職のきっかけは？

A. 元々は別の会社で事務職をしていましたが、自分のやりたいことは少し違うというモヤモヤとした思いを抱きながら仕事をしていました。そんな時、母の勤務先である介護施設を見学に行った際に、職員と利用者さんのほのぼのとした関係や利用者さんの活き活きとした姿に心を奪われ、「私のやりたかったことは、きっとこれだ。この仕事に就

いてみたい」という思いが芽生えました。そして資格取得を目指して通っていた専門学校での就職説明会にオペラハウス鴨方の方が来られたのが就職のきっかけです。

Q. 趣味・休日の過ごし方は？

A. デザインの学校に通っていたこともあり、絵を描くのが好きなので休みの日には絵を描いています。趣味で描いたイラストを職場の広報誌の挿絵に使っていただいたこともありです。

それから映画を観ることも大好きで、落ち込んだ時にも元気の出る映画をたくさん鑑賞して元気を充電しています。自分の元気を利用者さんに分けてあげられるようにたくさん映画を楽しみたいです。

Q. 将来について？

A. 現在は、半年間学校で研修を受けたので実務者の資格を取得していますが、これから3年間は実務を積んで、介護福祉士の国家資格を取得したいと考えています。今は3年後の国家試験に向けて勉強をがんばるとともに、利用者さんの笑顔を増やせるように日々の仕事を頑張っています。

ちょっと欲張りかもしれませんが、せんが、国家試験に合格し、仕事にも余裕が持てるようになったら、趣味で描いている絵画のグループ展を開いてみたいと思っています。

Q. 防火について？

A. ガスの元栓やストーブ、電化製品など火の元の確認を徹底するようにしています。

また、利用者さんの笑顔を守っていくために、職員である私達が消火器の取扱い方や避難経路の確認など、安全を守るための活動を積極的にしていかなければならない、この取材をきっかけに思いました。

【事務局談】

瀬筒佳愛さんは仕事に対する意識が高く、また、笑顔がとても素敵な女性でした。今後のご活躍を心からお祈りいたします。

最後に快く取材に応じてくださいました「特別養護老人ホーム オペラハウス鴨方」の関係者の皆様と瀬筒さんに心から御礼を申し上げ、今回の取材を終わります。

 <p>浅口市鴨方町八条院中1845 電話086(5)44-3106</p> <p>JXTGエネルギー(株)特約店 (株)両備エネシス セルフ鴨方給油所</p>	 <p>福山市鶴岡町一番地 電話0834(9)451-318</p> <p>西日本製鉄所 福山地区</p>	 <p>笠岡市鶴岡町05番2 電話086(5)661-5130</p> <p>JFEスチール株式会社</p>	 <p>笠岡市山口1576-1 電話086(5)651-227</p> <p>協同油脂株式会社 笠岡工場</p>	 <p>笠岡市神島外海3366 電話086(5)671-221</p> <p>エムシーファティコム株式会社 神島工場</p> <p>化学肥料・製造販売</p>	 <p>笠岡市笠岡2418-8 電話086(5)631-318</p> <p>三洋汽船株式会社</p>
---	--	---	---	--	--

地震津波対策について

災害時に従業員及び施設の安全を確保し、被害を最小限にするためには、平常時から事業所において事前の計画や従業員への教育・訓練、非常資機材の確保等の対策を講じることが必要で、災害発生後の行動は災害種別、事業内容などによって様々です。



例えば、地震による津波到達の可能性がある地域の事業所では迅速な避難が必要となります。東日本震災では、構内の建物に避難した事例が多く見られたことから、事前に避難可能な建物を明確にし、看板掲示などにより明示しておくことが必要です。

また、津波到達危険に関しては、構内放送等で伝達したが、一部連絡が行きわたらず、死亡者を出した事業所もあったことから、連絡体制の確保が重要です。

連絡体制の確保対策の一例

- 震災直後や電力の供給不能により通信手段が利用できない場合に備え、従業員と直接連絡を取ることができる手段を講じておく。
- 従業員だけではなく工事業者や訪問者など、外部の人間が滞在している可能性があることに注意する。
- 広い構内に対して津波到達危険及び避難指示を迅速かつ確実に伝達できる構内放送システムの導入を検討する。

お知らせ

平成三十一年度試験及び講習日程

◎危険物取扱者試験

- ・ 第一回試験日 / 6月23日(日)
- ・ 第二回試験日 / 10月27日(日)
- ・ 第三回試験日 / 平成32年2月16日(日)

◎危険物取扱者試験事前講習会

- ・ 第一回
 - 講習日 5月9日(木)
 - 受付期間 4月1日(月)～4月19日(金)
- ・ 第二回
 - 講習日 10月1日(火)
 - 受付期間 8月1日(木)～8月23日(金)
- ・ 第三回
 - ※岡山・倉敷会場のみ

申込先 笠岡市十一番町四一三

受講場所 笠岡地区消防組合消防本部予防課
笠岡市十二番町十六一
サンライフ笠岡

※願書については、笠岡・鴨方消防署、北・寄島出張所にて配布しておりますのでお気軽にお問い合わせください。

◎危険物取扱者保安講習会

講習日 9月20日(金)

午前 給油取扱所従事者等
午後 その他の危険物施設従事者

受付期間 7月8日(月)～7月31日(水)

申込先 岡山市北区丸の内二一三二二〇

受講場所 (一社)岡山県危険物安全協会連合会
笠岡市六番町一一〇
笠岡市民会館

※願書については、笠岡・鴨方消防署、北・寄島出張所にて配布しておりますのでお気軽にお問い合わせください。

笠岡地区危険物安全協会会員数

普通会員 135 事業所

賛助会員 37 事業所

合計 172 事業所

(平成30年12月31日現在)

原稿募集

会員の皆様方には、会報発行につきまして、ご協力いただき感謝申し上げます。会報の企画、編集にあたりましては、常に会員の皆様の興味ある記事をと考えております。

お気づきの点がございましたら、会報充実のため、遠慮なくご意見をお願いします。

▼送り先

〒七二四一〇〇九八 笠岡市十一番町四一三
笠岡地区(組)消防本部予防課内
笠岡地区危険物安全協会事務局
電話 〇八六五一六三二七二二
FAX 〇八六五一六三一七四〇

